2011年

第41回 茨城県中学生テニス選手権大会

期 日 2011年5月1日(日)、3日(火)~5日(木)

予備日 5月8日(日)※会場は未定

会場 鹿島ハイツスポーツプラザ

※震災の影響により、笠松運動公園から変更になりましたので注意してください。

日 程

日付	種	受 付	開会式	試合開始
5月 1日(E) 男子シングルス	8時20分 ~ 88	時50分 8時50分	9時00分
	男子ダブルス(注)			
5月 3日()) 女子シングルス	8時20分 ~ 88	時50分 8時50分	9時00分
	女子ダブルス(注)			
5月 4日(2	() 男・女シングルス勝ち	5残り試合 8時20分 ~ 88	時50分	9時00分
	男・女ダブルス			
5月 5日(7	男・女ダブルス勝ち頭	銭り試合 8時20分~88	時50分 8時50分	9時00分
	男・女学校対抗戦			
5月 8日(E) 大会予備日			

(注)シングルスとダブルスの両方を申し込んでいる選手については、シングルスの日に空きコートができ次第、ダブルスの試合を行うことがあります。

- ■鹿行大橋が通行不能(4月12日現在)など、震災の影響により道路状況が普段と異なっている恐れがあります。事前に道路状況をよく確認して、当日、受付時間に必ず間に合うよう十分注意してください。
- ■試合実施の有無などを試合当日の午前6時にインターネット上(http://ibatyuteren.seesaa.net/)に掲載しますので、天候等で不安な場合は、そちらで確認してください。(携帯からでも閲覧可能。今年度からURLが新しくなりましたので、注意してください。)

それ以外の手段による問い合わせは、一切受け付けておりません。

- ■雨天で試合の実施を行えなかった場合は、日程を順延します。
 例)初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルスを行います。
- ■手続きおよび時間を決して間違えないようにしてください。
- ■急な疾病等でやむなく大会を欠場する場合は、受付時間前までに 090-8443-2848 まで連絡すること。

主催 茨城県テニス協会

主管 茨城県中学校テニス連盟

競技役員

運営委員長瀧澤信行ディレクター濵口誠巳

レフェリー (個人)小西 善之 (団体)政岡 悟

競技運営委員 稚本 貴通 出野 明彦 大谷 亜彩子 鯨井 章二 河野 公紀

小林 竜也 鮏川 好夫 鈴木 竜也 高杉 美保 高埜 弥咲 竹下 仁 出口 洋一 永野 広樹 原山 克也 山瀬 栄太

諸注意

- 1 出場者および引率教諭は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員揃ってプレーのできる服装で、コートレフェリーに出席を届けること。出席の届けが遅れたり、届けがない場合は出場できません。
- 2 引率教諭の付き添いがない場合は出場できません。引率教諭は、受付から試合終了までチームの選手の 監督、指導にあたってください。ただし、部活動のない学校においては、原則として保護者の引率が必 要です。
- 3 試合前の練習コートはありません。注意してください。
- 4 試合の服装や用具については以下のことを守ること。
 - ①試合着は、襟付き(スタンドカラーは不可)のポロシャツ、短パン(ひざが隠れないもの)またはスコートで中学生らしい清楚なものとすること。
 - ②ガットにロゴマークの入ったラケットは使用しないこと。
 - ③コートベンチに、ビンやカン、ペットボトルを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
 - ④その他、レフェリーに従うこと。
- 5 試合については以下のことを守ること。
 - ①試合について、1回戦〜準々決勝の試合は、6ゲーム先取のノーアドバンテージ制。(40-40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる)
 - ②試合について、準決勝~決勝は、1セットマッチ、6-6の場合は、12ポイントのタイブレーク。(2 ポイント差の7ポイント先取)
 - ③試合球は、ダンロップフォートのイエローで、各自ニューボール(1缶2球・開缶していないもの)を、シングルスは1人1缶、ダブルスは2人で1缶をそれぞれ持参すること。
 - ④試合前のウォームアップは初回戦のサービス2本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップ も認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。
 - ⑤審判は原則として敗者審判とする。審判は正しいジャッジと大きなコールができるようにすること。
 - ⑥セットブレーク(1ゲーム終了後のコートチェンジの際にベンチに座ったり、飲み物をとったりできない)を採用する。
 - ⑦けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらい、その許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
 - ⑧その他、レフェリーの指示に従うこと。
- 6 コート外からは、いかなる指示も選手に出さないこと。
- 7 欠場のないように努めること。特にシード選手は注意を払うこと。
- 8 ごみは各自で持ち帰ること。

